

消防の仕事に興味津々 第26回消防展



SCENE 1

第26回消防展が3月2日・3日の2日間、おのだサンパークで開催され、大勢の親子連れで賑わいました。催事場では、火災予防啓発の絵画やポスター、習字作品ほか、消火器、消防車両のミニカーなどが展示されました。屋外駐車場には、消防車や救急車がずらりと勢揃い。中でもはしご車の乗車体験は毎年人気のコーナーで、順番待ちの長蛇の列ができていました。そのほか、消火器の使い方の講習もあり、参加した子どもたちは、大きくて重たい消火器に苦勞しながらも標的物をしっかりとらえていました。

空気が乾燥し、火災の起こりやすい状況が続いています。火の扱いには十分注意しましょう。

SCENE 2 輝かしい成績を称えて 山陽小野田市体育協会表彰式

平成24年度の山陽小野田市体育協会表彰式が2月26日に市民館で行われ、スポーツの振興・発展に長年尽力された5人と、全国大会等で活躍された8団体と28人が表彰されました。なお、受賞者の一覧については広報「さんようおのだ」3月1日号をご覧ください。



SCENE 3

大切な資源を有効に 使用済小型家電の回収

3月から使用済小型家電の回収が始まり、市役所や山陽総合事務所など市内14の公共施設に回収ボックスを設置しました。対象は携帯電話など15品目で、貴金属やレアメタルなどを取り出し再利用します。なお、ボックスに投入できるのは設置施設の開庁時間内に限ります。みなさんのご協力をお願いします。